

平成21年度決算について

平成21事業年度決算につきましては、6月30日付けで文部科学大臣より承認されましたのでここに公表します。

財務状況

(1) 平成21年度末における資産は21,739百万円、負債は7,773百万円、純資産は13,966百万円となっております。(貸借対照表参照)

資産については、前年度に対し、固定資産が、教育研究用の工具器具備品の取得等により165百万円の増、流動資産が、現金及び預金の増等により66百万円の増となり、資産全体では、231百万円の増となっております。

負債については、前年度に対し、固定資産の新たな取得等により固定負債が367百万円の増、中期目標期間の最終年度の特有の処理として、運営費交付金債務を収益化したことに伴い債務額が消失したこと等により、流動負債が178百万円の減となり、負債全体では、189百万円の増となっております。

(2) 平成21年度においては、経常費用7,758百万円、経常収益7,842百万円、当期総利益448百万円となっております。(損益計算書参照)

経常費用については、前年度に対し、教育研究の充実により教育研究経費の増、外部資金の獲得に伴い、研究員等を雇用したことによる人件費の増等により、費用全体としては308百万円の増となりました。

経常収益については、前年度に対し、外部資金の獲得を図ったこと等により、収益全体としては362百万円の増となりました。これに臨時損益及び目的積立金取崩額を含めた当期総利益は448百万円となっております。

なお、当期総利益には、第一期中期目標期間の最終年度であることから、国立大学法人会計基準特有の会計処理により、運営費交付金債務の残額(退職手当等、未使用残額となったもの)を精算のため、全額収益化したことで発生した利益が含まれております。

この当該利益につきましては、第二期中期目標期間への繰越額を除き、平成22事業年度に全額国庫納付を行っております。

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学